

平成28年 2月20日 (土)

【平成27年度広島県生涯学習研究実践交流会】

みんなでワイワイと楽しく
主催事業年間計画を作ってみよう

～市民センター職員研修の充実に向けて～

**(平成27年度生涯学習振興・社会教育関係職員等研修
【施策立案研修】個人演習から)**

発表者 廿日市市平良市民センター
主査 山本和夫

◎廿日市市

人口： 117,264 人

世帯： 50,351 世帯

(2016年1月1日現在)

◎市民センター

市長部局へ 補助執行

市民センターの職員は、「自治振興部職員」

◎市民センターの事業

- ・社会教育法第22条各号に規定する事業
- ・まちづくり活動の支援に関する事業

廿日市市民センター一覧表

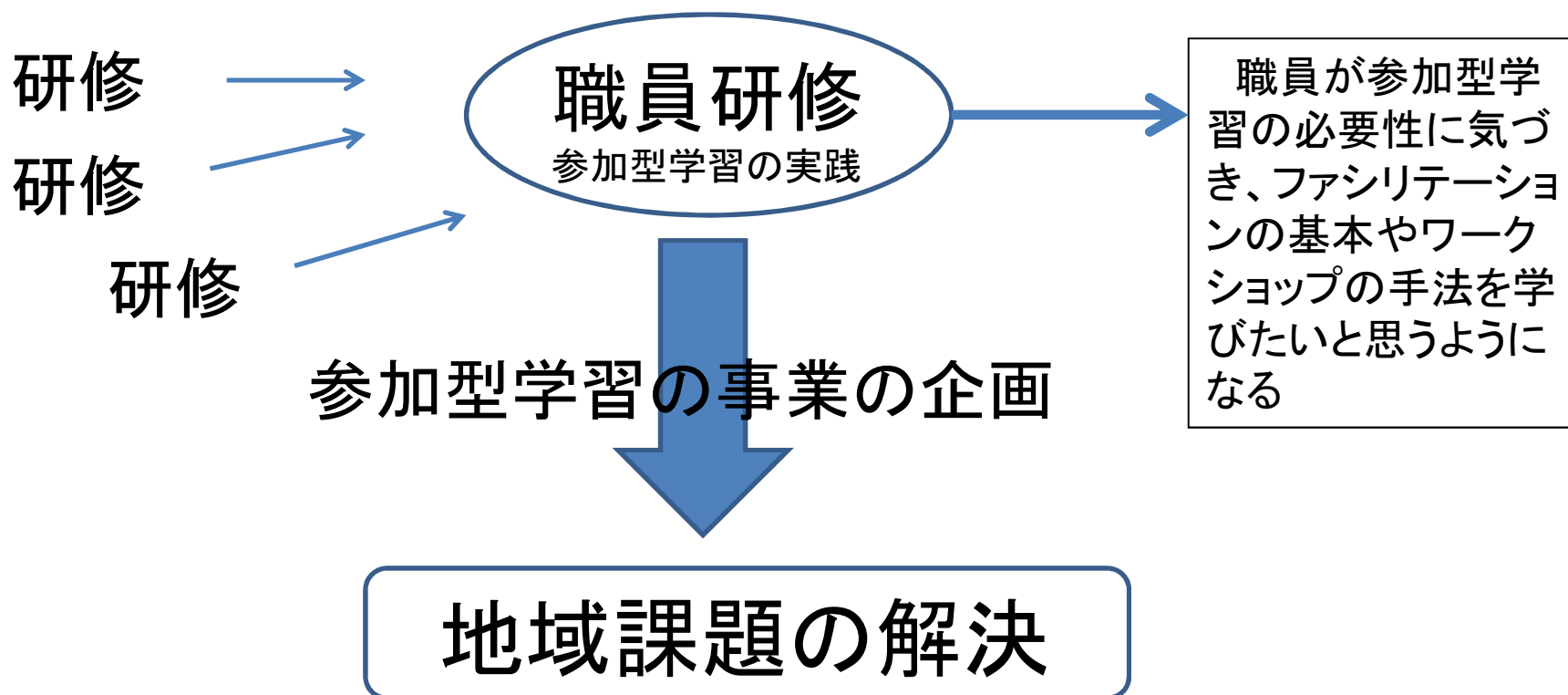
1	中央市民センター	12	友和市民センター (佐伯保健センター)	16	吉和市民センター	17	大野市民センター	19	宮島市民センター
2	平良市民センター	13	津田市民センター (さいき文化センター)			18	大野西市民センター	20	宮島杉之浦 市民センター
3	原市民センター	14	浅原市民センター (浅原中央活性化センター)						
4	宮内市民センター	15	玖島市民センター (玖島ふれあいセンター)						
5	地御前市民センター								
6	佐方市民センター (指定管理者:佐方アイラブ自治会)								
7	阿品市民センター								
8	串戸市民センター (指定管理者:串戸地区自治協議会)								
9	阿品台市民センター								
10	宮園市民センター								
11	四季が丘市民センター								

平良市民センター職員構成

所 長 1名 (非常勤)
正 職 1名
臨時職員 3名 (原則1日4時間勤務)

はじめに 発表の要旨

【参加型学習の職員研修で 参加型学習の主催事業を考える】



取組の趣旨・ねらい

□ 課題の整理①

- 協働のまちづくりに取り組んでる。
- 市民センターがその拠点となる役割を担っている。
- 地域課題の解決に向けた効果的な事業を企画をする。



参加型学習の主催事業の実施



職員の参加型学習事業の企画力
and ファシリテーターとしての力

取組の趣旨・ねらい

□ 課題の整理②

ひとり職場と言える市民センターでは、館を離れて研修に参加することが難しい。

研修を受けても実務に活かすことが難しい。



**職員が参加したくなる
やってみようという気持ちになる研修にする**

研修の内容

- ① 日々の仕事に活かされるように、市民センター業務と連動させていくような工夫をする。
- ② 各種研修会、社会教育主事講習などへ参加したことにより習得した知識スキルを職員研修をとおして他の職員と共有する。
- ③ 仕事の中で実践することで確かな力とする。

そのために

- …… 同じ研修を地域別に少人数で開催する。
- …… ベテラン職員と経験の浅い職員がペアになりピアサポートの手法を取り入れる。

実施体制

施策立案研修の**演習**（参加型学習の職員研修）

連携



廿日市市自治振興部地域政策課

職員研修

研修

廿日市市市民センター連合会

- ・所長部会
- ・職員部会 月1回開催

取組の説明

○取組の概要

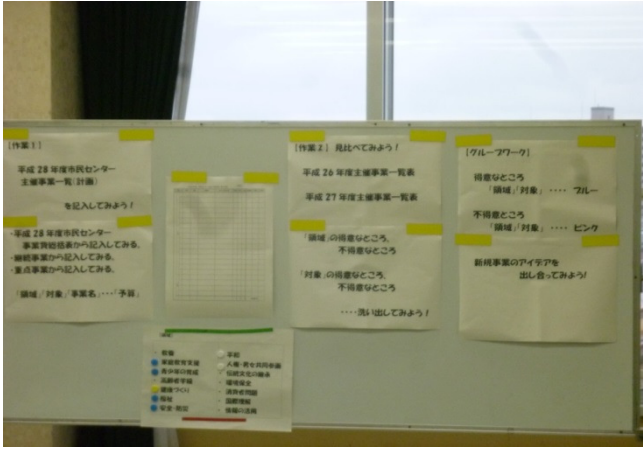
平成28度の主催事業年間計画の企画を立案する。

市民センター主催事業一覧表

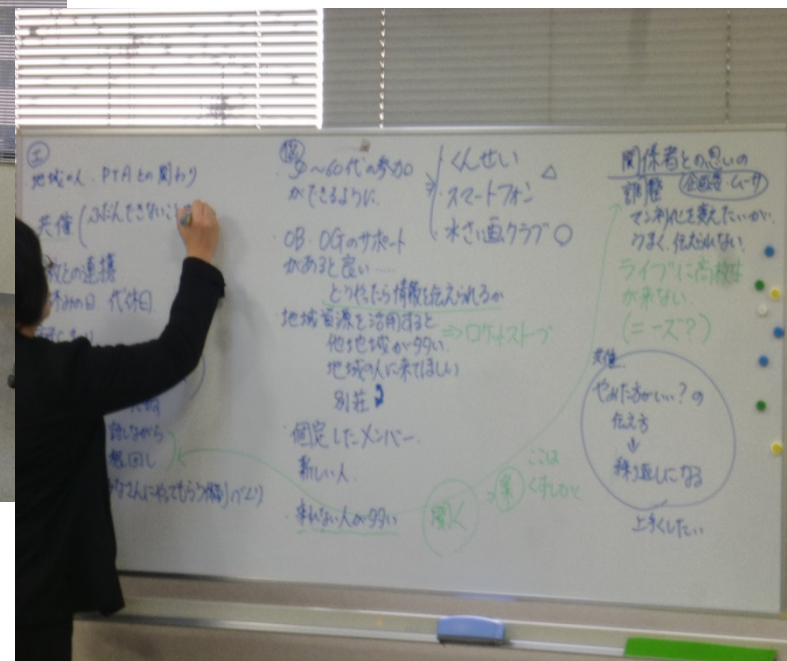
月	領域	対象	事業名	ねらい・ 主な内容	時間	回数	人数

取組の説明

第1回 11月	初めての職員もベテランの職員もお互いの知恵を出し合い、主催事業年間計画をみんなでワイワイ作ってみよう。	どのような主催事業が、自館に必要なのかを自ら見つけ出す。 (地域別に開催)
第2回 12月	主催事業年間計画を参加職員にプレゼンする。各館ごとに質疑と建設的なアイデアなどの意見交換をする。	プレゼンで説明することにより学習プログラムを具体的にイメージできるようになる。
第3回 2月	講義 「参加型学習の必要性について」 グループワーク 「参加型学習を取り入れた学習プログラムを考えてみる」	参加型学習の必要性に気づき、ファシリテーションの基本やワークショップの手法を学びたいと思うようになる。
第4回 4月	新年度の職員で昨年度企画立案した主催事業年間計画を実践できるように、みんなでワイワイ言いながらブラッシュアップする。	ブラッシュアップする過程で学習プログラムを具体的にイメージできるようになる。



第1回(11月)の研修 主催事業年間計画を見直している様子



第2回(12月)の研修 主催事業年間計画のプレゼンをしている様子

業務と連動し参加型学習を実践化

施策立案研修の**演習**（参加型学習の職員研修）

連携



廿日市市自治振興部地域政策課

職員研修

研修

廿日市市市民センター連合会

・所長部会

・職員部会 月1回開催

まとめ

【参加型学習の職員研修で 参加型学習の主催事業を考える】

○参加型学習の事業の企画できるようになったか？

○参加型学習の必要性に気づきファシリテーションの
基本やワークショップの手法を学びたいと思うよう
になったか？

《効果》 ピアサポートの態勢はできたか？

おわりに

○平成28年度職員研修(予定)

- ・4月 第4回目の研修

主催事業年間計画のブラッシュアップ
新しい職員を迎え、職員同士のピアサポート
のスタート

- ・主催事業の実施と

職員研修をとおしてのステップアップ

ご清聴ありがとうございました。